

独居・認知症・生活保護の方の 在宅看取りを終えて・・・

～最期まで自由に生きたい～

特別養護老人ホーム ぬまづホーム

かぬき居宅介護支援事業所 ケアマネージャー 平野 真紀

かぬきホームヘルプサービス ヘルパー 杉崎真弓・河口富美子



【倫理的配慮】

Aさんのプライバシーに配慮をし、発表に関しては
ご家族の許可を得ています。

【取り組んだ課題】

対象者Aさん 80歳

独居・アルツハイマー型認知症
生活保護
家族の関わりがほとんどない

これまで、自由奔放に生きてきた
方の在宅での看取り

【Aさんのプロフィール】

- ・裕福な家庭で生まれ育つ。
- ・大学を卒業し、就職するが、すぐに辞め仕事を転々とした。
- ・結婚し、3人の子供を授かる。
- ・妻は、数年前に他界。
- ・酒、たばこ、ギャンブルが好きだった。
- ・借金がふくらみ、持ち家を手放し借家暮らし。
- ・包括が関わるようになり、生活保護、介護保険申請した。



【Aさんの担当となる】

- ・介護保険の更新で、要支援から要介護1
となったため、包括から引き継ぎした。
- ・すでに、ヘルパーで生活支援/週2回
デイサービス/週2回 配食/毎日2食利用し、
一人での生活ができていた。



★ケアマネ1年生★

【認知症状の悪化】～担当となった直後から～

- ・ケアマネの事務所に電話頻回
- ・受診に一人で行けない
- ・金銭管理ができない
- ・手続きなど行えない
- ・作話、幻視、妄想あり
- ・暴言、物に当たることあり

【Aさんの体調変化】～担当となって、2年半程経過～

- 毎日きちんと行っていた洗濯をしなくなった。
- デイサービスを休むようになる。
- 元気がなくなり、食欲もない。

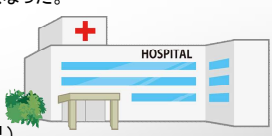
↓

(主治医へ受診した、検査の結果)

肝臓がんの疑い・前立腺がんの疑い・腹水貯留・肺気腫・胆石・腹部動脈瘤

↓

総合病院への紹介状が出る。



【Aさんの意向】

- 主治医より
「がんの疑いがある。大きい病院へ受診した方がいい。」
「もう一人で暮らすのは難しいと思う。」と話があった。
- それを聞いて本人は
「どこも痛くないから大丈夫だよ。病院も行かないよ。家にいるのがいいよ。」
- ケアマネからAさんへ
「このままだと死んでしまうかもしれない。」と説得し、
後日、総合病院へ連れて行こうと、介護タクシーを手配した。
しかし、当日「うるさい！うざったいんだよ！帰れ！」と暴れてしまい失敗。
総合病院での精密検査、施設入所を強く拒否。
家族の同意も得て、在宅での看取りへ方向転換する。

【具体的な取り組み】

インフォーマル

- ・民生委員
- ・大家
- ・近所のなじみの方



フォーマル

- ・社会福祉課
- ・往診医：2週間に1回
- ・訪問看護：週1回＋緊急時
- ・ホームヘルプ：毎日、朝と夕方
- ・訪問入浴：週1回
- ・福祉用具：体圧分散マット
介護用ベッド貸与
- ・ケアマネージャー

【Aさんを支えてきたヘルパーの取り組み】

- ・身体介護(オムツ交換、食事介助)
- ・生活援助(洗濯、買物代行、掃除、ゴミ捨て)
- ・揺れ動くAさんの気持ちに共感し、傾聴した。
- ・日々、具合が悪くなっていくAさんの状況を、
臨機応変に 訪問看護とケアマネへ報告した。
- ・最期の時、ヘルパーが亡くなっていることを確認した。
手順がきちんと決まっていた為、不安なく対応ができた。

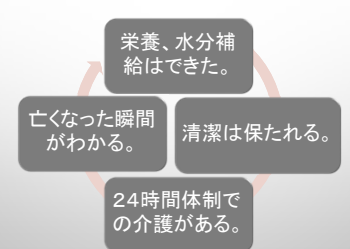


支えてくれたヘルパーさん達

【家族の気持ちの変化】

- ◆初回面談
「怒りしかない。2度と顔は見たくない。早く施設に入れてほしい。」
- ◆体調悪化時
主治医の説明を聞きに行く。「父が望むなら在宅をお願いします。」
サービスの追加に伴って、契約手続きは全て行った。
- ◆亡くなる直前
数年ぶりに、本人と対面した。泣いたり怒ったりして、これまでの
思いをぶつけた。「心の整理がつかないが、怒りの方が強いです。」
- ◆亡くなった後
葬儀屋の手配をし、Aさんを引き取りにきた。家を片付けて引き払う。

【もし、入院・入所をしていたら…】



【成果と評価】

- 「家にいたい」という、本人の気持ちを叶えることができた。
- 一人暮らしで寝たきりであっても、在宅生活はできる。
- 在宅で看取るため、強力なチームを作ることができた。

【今後の課題】

- 認知症の方の意志の確認はどうしたら良いか？
- 家族が全くいない場合には誰が責任をとるのか？
- Aさんのことに関してたくさんの時間を使った。
今後、他の利用者へも平等にできるだろうか。
- 地域の中で、今回のように強いチームを作ることができる仲間をもっと増やしたい。



ご清聴ありがとう
ございました。

